

# 一般会計決算182億1196万円

# 単年度収支5年ぶり黒字に 税金の使い道は



平成29年度  
各会計の決算を認定

主な質疑は次のとおり。

### 予算編成時には 厳しいチェックを

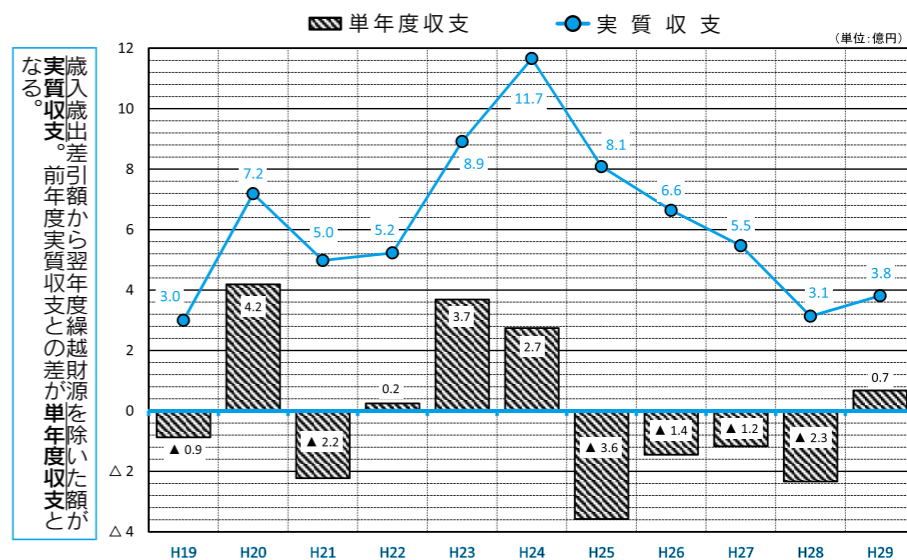
今定例会では、監査委員を除く議員全員による決算特別委員会を設置。委員長に中富正徳議員を選出し、9月25日、26日、27日の3日間、一般会計のほか特別会計、水道事業会計などを慎重に審査した。

その結果、各会計とも原案どおり認定した。

一般会計決算は、歳入総額187億1935万円、歳出総額182億1196万円、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、4億2742万円の黒字となった。

単年度収支では、6544万円と5年ぶりに黒字になった。しかし、これは、基金から1億円繰り入れたことによるもので、実質は、引き続き3456万円の赤字となる。

収支決算の推移(普通会計)



平成25年度以降、扶助費・繰入金の増加のほか、単独事業費の増加もあって単年度赤字が続いていたが、経費節減と基金繰入により、今回単年度黒字に転じた。

### 市ホームページ 新鮮な情報を

市ホームページは市の顔だが、情報が古い。発

信情報の鮮度管理はどのようになっているのか。

答 進捗管理と鮮度管理は大きな課題。市ではホームページ管理部を設

置し、毎回注意喚起をし

### ふるさと納税返礼品 制度は適正か

問 納税返礼品で、自治体間競争が過熱し、一部の自治体が制度の趣旨に沿っていないと言われているが、当市ではどうか。



ふるさと納税返礼品で人気の筑後市産「あまおう」

答 国では、返礼品の割合が3割を超えたり、地元と無関係の品を提供したりしている自治体を寄附金控除の対象外とすることを検討している。当市では、国の指導内容を守っている。

問 申請数は220件と多い。この支援制度の効果は高いと思うが、将来的な捉え方は。

答 対象者へのアンケート結果では、この制度が転入の決め手という人は少なかった。制度の有無と新築したこととの因果関係がなかったため、制度を変更した。定住促進の予算の中で、優先順位を決めて慎重に検討していく。

### マイホーム取得支援 要件が変わるが

定住促進支援事業の



### 女性消防士も 働ける施設整備を

問 平成29年度採用の消防職は男性2人。受験者18人のうち女性が1人いたということだが、女性が働けるような施設整備

をしているのか。それとも、採用が決まってきたのか。

答 整備はしていない。女性の採用が決まったら、施設整備を検討したい。

### ◇平成29年度特別会計の決算額

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	64億2,685万円	63億9,309万円
後期高齢者医療	6億7,581万円	6億4,923万円
介護保険	40億5,308万円	39億2,297万円
保険事業勘定		
地域包括支援センター事業勘定	3,680万円	3,360万円
市営住宅敷金管理	2,810万円	203万円
住宅新築資金等貸付	235万円	4,877万円
下水道事業	11億4,712万円	11億4,517万円
地方独立行政法人筑後市立病院貸付	5億4,758万円	5億4,758万円

### ◇平成29年度企業会計の決算額

会計名	収入	支出	
水道事業	収益的収支	8億1,026万円	5億8,529万円
	資本的収支	7,724万円	2億6,301万円